

ARRI、Orbiter 用フレネルレンズを発表

- 新しいアクセサリーの追加により、Orbiter の汎用性が向上
- 正確なライトスポットを出力するフレネル照明を実現
- 15~65°の広いズームレンジ

2022年6月8日：ドイツ ミュンヘンにて

ARRI は、Orbiter の光学系ラインナップへのフレネルレンズの追加を発表しました。このレンズを最先端のライトエンジン Spectra と組み合わせることで映画、放送スタジオ、劇場やライブプロダクションにおける運用の汎用性を更に向上します。Orbiter フレネルレンズは、既存の Open Face 光学系 15°、30°、60° を補完する優れたアクセサリーです。



この Orbiter フレネルレンズを使用することにより、精密なスポットライティングやにじみのないソフトなシャドウなど、伝統的なフレネル照明の特徴を活用することができます。フレネルレンズを装着した Orbiter の出力は、L シリーズの L10 や、2000W タングステンの True Blue ST2/3 に相当します。



Orbiter フレネルレンズは、True Blue ST2/3 や T5 と同じ口径（285mm）を持ち、広いズームレンジのどこにおいてもフレネル照明の特性を効果的に発揮します。色はブラックで、大口径でありながら、ハウジングはコンパクト（約 340mm×380mm×370mm）かつ軽量（～4.5kg）です。15～65°のズームレンジは、Orbiter のコントロールパネルでの操作だけでなく、DMX/RDM や IP ベース（ArtNet または sACN）による遠隔操作で正確に設定することができます。

また、バックライトが調節可能なディスプレイ、ステータス LED、高分解能エンコーダーを搭載し、ステータスやズーム角度はメタデータで出力できるため、メンテナンスやポストプロダクションに必要な情報を得ることができます。

Orbiter フレネルレンズは、Orbiter 独自の Quick Lighting Mount（QLM）システムにより安全かつ迅速に取り付けることができます。4 枚または 8 枚バードアなどの ARRI アクセサリーを併用することで、完璧なライトカットを可能にします。また、Orbiter にすでにプリセットされている 300 種類以上のフィルターモードに加え、実際のフィルターを追加でかけることも可能です。

Orbiter フレネルレンズの詳細については下記をご参照ください。

www.arri.com/orbiter-fresnel

Orbiter の全アクセサリーについては下記をご参照ください。

www.arri.com/orbiter/accessories



ARRI 社について

“Inspiring images. Since 1917.” Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は映画産業における国際企業であり、全世界に約 1,200 人の従業員を擁しています。創設者である August Arnold と Robert Richter を社名に冠し、本社をドイツ・ミュンヘンに、支社をヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに置いています。

ARRI グループは、映像技術の発展と芸術の融合を目的とし、カメラシステム、照明、レンタルのビジネスを展開しています。映画・放送産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、世界へ販売、サービスを提供している他、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリップパッケージを販売しています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

詳細は www.arri.com をご覧ください。

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブユーザーモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部
TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp
Website : <https://www.nacinc.jp>